

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 明治電機工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 3388 URL https://www.meijidenki.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉脇 弘基
問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部長 (氏名) 成瀬 克久 TEL 052-451-7661
定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月5日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	76,360	△2.9	3,670	11.4	4,090	13.7	2,844	16.8
2025年3月期	78,672	5.5	3,294	13.1	3,596	7.9	2,435	0.4

（注）包括利益 2026年3月期 4,464百万円（75.9％） 2025年3月期 2,538百万円（△39.8％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	223.14	—	7.9	7.3	4.8
2025年3月期	191.34	—	7.3	6.8	4.2

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	57,099	38,326	66.3	2,970.72
2025年3月期	54,208	34,770	63.4	2,700.65

（参考）自己資本 2026年3月期 37,881百万円 2025年3月期 34,392百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	8,398	△681	△942	14,779
2025年3月期	1,609	△475	△892	7,905

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	764	31.4	2.3
2026年3月期	—	44.00	—	46.00	90.00	1,147	40.3	3.2
2027年3月期（予想）	—	48.00	—	48.00	96.00		40.0	

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	39,100	6.4	1,520	△7.6	1,670	△7.9	1,160	△11.2	90.97
通期	84,000	10.0	4,070	10.9	4,380	7.1	3,060	7.6	239.97

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	12,765,820株	2025年3月期	12,765,820株
2026年3月期	14,102株	2025年3月期	30,945株
2026年3月期	12,746,663株	2025年3月期	12,730,116株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料につきましては、本日、当社ホームページに掲載しております。

また、2026年5月26日（火）に開催予定の機関投資家及びアナリスト向け決算説明会資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
当連結会計年度 (2026年3月期)	76,360	3,670	4,090	2,844
前連結会計年度 (2025年3月期)	78,672	3,294	3,596	2,435
増減率 (%)	△2.9	11.4	13.7	16.8

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が景気を下支えするものの、物価上昇による消費者心理の悪化が個人消費の回復を抑制し、全体としては緩やかな持ち直しで推移しました。

一方、世界経済においては、トランプ政権の関税政策を背景とした国際貿易の先行き不安や中国経済の減速などにより、不透明な局面が継続しました。さらに、イランを巡る中東情勢の緊張などの地政学的リスクが一層高まり、原油価格の上昇やエネルギーの安定供給に懸念が広がるなど、不確実性が残る状況となりました。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業においては、電動化をはじめとする中長期的な構造変化を背景に関連投資が継続したものの、米国の関税政策の動向による輸出環境への警戒感から、業界全体として投資に慎重な動きが強まりました。

こうした中、当社グループにおいては、「エリアNo. 1の存在価値のあるパートナーになる」をスローガンとした第11次中期経営計画（2024年度～2026年度）に基づき、事業品質向上、成長投資と収益力強化、サステナビリティ推進、資本コスト経営などの主要施策に取り組みました。

当連結会計年度においては、半導体および物流関連の需要が底堅く推移した一方で、自動車業界の研究開発向けの投資抑制の影響により、売上高は前年同期比で減少しました。利益については、エンジニアリングビジネスの高付加価値や生産性向上による収益改善活動などによる効果もあり、前年同期比で増加しました。販売費及び一般管理費においては、ベースアップや海外を含めた人件費、福利厚生関連費用が増加したものの、前年度に計上したシステム更新に伴う初期投資の影響が一巡したことで増加幅が抑制され、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、当連結会計年度の売上高は76,360百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は3,670百万円（前年同期比11.4%増）、経常利益は4,090百万円（前年同期比13.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,844百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は44,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ352百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が6,874百万円増加したものの、棚卸資産が1,028百万円減少したこと及び営業債権が5,175百万円減少したことによるものであります。固定資産は13,073百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,538百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が128百万円減少したものの、建設仮勘定が401百万円増加したこと、投資有価証券が1,425百万円増加したこと及び退職給付に係る資産が922百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、57,099百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,890百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は17,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,290百万円減少いたしました。これは主に未払消費税等が178百万円増加したこと及び前受金が142百万円増加したものの、営業債務が1,802百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ625百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が676百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、18,772百万円となり、前連結会計年度末に比べ665百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は38,326百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,555百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が956百万円増加したこと、退職給付に係る調整額累計が532百万円増加したこと、親会社株主に帰属する当期純利益2,844百万円及び剰余金の配当943百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.3%（前連結会計年度末は63.4%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ6,874百万円増加し、14,779百万円（前年同期比86.9%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は8,398百万円（前年同期比421.7%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益4,079百万円、売上債権の減少額5,200百万円、棚卸資産の減少額1,030百万円、減価償却費451百万円、前渡金の減少額131百万円及び未払消費税等の増加額215百万円があったこと等による資金増と、退職給付に係る資産の増加額166百万円、仕入債務の減少額1,824百万円及び法人税等の支払額1,164百万円があったこと等による資金減によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は681百万円（前年同期比43.4%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出668百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は942百万円（前年同期比5.6%増）となりました。これは主に、配当金の支払額942百万円があったこと等による資金減によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	60.7	56.8	62.9	63.4	66.3
時価ベースの 自己資本比率 (%)	29.2	29.8	38.4	35.4	44.9
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	0.2	—	0.0	0.0	0.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	217.5	—	429.8	201.0	2,011.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

6. キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスである決算期、あるいは有利子負債及び利払いのない決算期につきましては記載していません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、米国の通商政策、中国経済の減速ならびに中東情勢などの地政学的リスクの動向に引き続き注視する必要がありますが、経済活動の正常化は徐々に進んでいくものと想定しております。国内においても、賃上げの継続や雇用環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しが見られ、経済活動の回復が着実に進んでいくものと見込んでおります。当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業においては、研究開発向けの投資が回復し、底堅く推移していくものと見込んでおります。

こうした中、当社グループにおきましては、「エリアNo.1の存在価値のあるパートナーになる」をスローガンとした第11次中期経営計画（2024年度～2026年度）に基づき、環境変化に応じた新たな価値創造、価値提供により、社会課題や顧客課題への解決に貢献してまいります。

次期連結業績予想につきましては、売上高は84,000百万円、営業利益は4,070百万円、経常利益は4,380百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,060百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,905,850	14,779,964
受取手形及び売掛金	19,104,212	17,080,558
電子記録債権	9,655,652	6,503,493
商品及び製品	5,076,592	4,324,636
仕掛品	882,299	619,943
原材料及び貯蔵品	55,134	40,562
その他	1,042,989	755,776
貸倒引当金	△49,306	△79,052
流動資産合計	43,673,424	44,025,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,048,155	4,083,727
減価償却累計額	△1,756,896	△1,892,780
建物及び構築物（純額）	2,291,258	2,190,947
機械装置及び運搬具	326,456	434,566
減価償却累計額	△236,894	△364,089
機械装置及び運搬具（純額）	89,562	70,477
土地	1,702,927	1,702,927
建設仮勘定	35,695	437,525
その他	960,335	880,741
減価償却累計額	△627,609	△540,834
その他（純額）	332,725	339,907
有形固定資産合計	4,452,168	4,741,784
無形固定資産	522,089	393,222
投資その他の資産		
投資有価証券	3,980,360	5,406,004
退職給付に係る資産	1,295,410	2,218,209
繰延税金資産	21,717	71,766
その他	275,523	254,472
貸倒引当金	△11,866	△11,866
投資その他の資産合計	5,561,146	7,938,586
固定資産合計	10,535,404	13,073,593
資産合計	54,208,829	57,099,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,012,012	8,583,554
電子記録債務	6,396,146	5,022,275
未払法人税等	629,995	703,528
賞与引当金	601,613	619,260
役員賞与引当金	5,000	5,000
その他	1,710,296	2,130,979
流動負債合計	18,355,063	17,064,598
固定負債		
繰延税金負債	893,547	1,569,549
その他	189,550	138,773
固定負債合計	1,083,097	1,708,322
負債合計	19,438,161	18,772,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,658,323	1,658,323
資本剰余金	2,033,421	2,059,444
利益剰余金	27,139,748	29,040,870
自己株式	△14,779	△6,217
株主資本合計	30,816,714	32,752,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,069,399	3,026,085
為替換算調整勘定	934,205	998,287
退職給付に係る調整累計額	572,080	1,104,954
その他の包括利益累計額合計	3,575,685	5,129,327
非支配株主持分	378,268	444,806
純資産合計	34,770,668	38,326,555
負債純資産合計	54,208,829	57,099,476

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 (連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	78,672,806	76,360,006
売上原価	66,878,173	63,971,592
売上総利益	11,794,633	12,388,413
販売費及び一般管理費	8,499,669	8,718,303
営業利益	3,294,963	3,670,109
営業外収益		
受取利息	31,074	38,361
受取配当金	113,844	133,392
仕入割引	133,776	113,744
為替差益	—	94,474
その他	35,632	48,163
営業外収益合計	314,327	428,137
営業外費用		
支払利息	7,181	4,174
為替差損	2,259	—
株式報酬費用消滅損	380	1,300
その他	2,474	2,553
営業外費用合計	12,295	8,029
経常利益	3,596,996	4,090,217
特別利益		
固定資産売却益	4,820	13,855
投資有価証券売却益	—	9,382
国庫補助金	—	900
特別利益合計	4,820	24,138
特別損失		
固定資産除却損	144	19,760
固定資産売却損	—	2,442
減損損失	—	12,886
特別損失合計	144	35,089
税金等調整前当期純利益	3,601,672	4,079,267
法人税、住民税及び事業税	1,119,487	1,236,624
法人税等調整額	△7,046	△38,086
法人税等合計	1,112,440	1,198,537
当期純利益	2,489,231	2,880,729
非支配株主に帰属する当期純利益	53,514	36,445
親会社株主に帰属する当期純利益	2,435,717	2,844,284

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,489,231	2,880,729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185,219	956,686
為替換算調整勘定	462,966	94,174
退職給付に係る調整額	△228,766	532,874
その他の包括利益合計	48,979	1,583,735
包括利益	2,538,211	4,464,465
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,445,355	4,397,927
非支配株主に係る包括利益	92,856	66,537

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,658,323	2,008,319	25,569,389	△23,591	29,212,440
当期変動額					
剰余金の配当			△865,358		△865,358
親会社株主に帰属する当期純利益			2,435,717		2,435,717
自己株式の取得				△50	△50
自己株式の処分		25,102		8,863	33,966
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	25,102	1,570,358	8,812	1,604,274
当期末残高	1,658,323	2,033,421	27,139,748	△14,779	30,816,714

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,254,618	510,581	800,846	3,566,047	285,412	33,063,899
当期変動額						
剰余金の配当						△865,358
親会社株主に帰属する当期純利益						2,435,717
自己株式の取得						△50
自己株式の処分						33,966
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△185,219	423,624	△228,766	9,638	92,856	102,494
当期変動額合計	△185,219	423,624	△228,766	9,638	92,856	1,706,768
当期末残高	2,069,399	934,205	572,080	3,575,685	378,268	34,770,668

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,658,323	2,033,421	27,139,748	△14,779	30,816,714
当期変動額					
剰余金の配当			△943,163		△943,163
親会社株主に帰属する当期純利益			2,844,284		2,844,284
自己株式の取得				△121	△121
自己株式の処分		26,022		8,683	34,706
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	26,022	1,901,121	8,561	1,935,705
当期末残高	1,658,323	2,059,444	29,040,870	△6,217	32,752,420

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,069,399	934,205	572,080	3,575,685	378,268	34,770,668
当期変動額						
剰余金の配当						△943,163
親会社株主に帰属する当期純利益						2,844,284
自己株式の取得						△121
自己株式の処分						34,706
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	956,686	64,081	532,874	1,553,642	66,537	1,620,180
当期変動額合計	956,686	64,081	532,874	1,553,642	66,537	3,555,886
当期末残高	3,026,085	998,287	1,104,954	5,129,327	444,806	38,326,555

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,601,672	4,079,267
減価償却費	336,016	451,409
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△73,759	27,735
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,093	17,575
退職給付に係る資産負債の増減額	△184,459	△166,495
受取利息及び受取配当金	△144,918	△171,754
支払利息	7,181	4,174
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△9,382
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4,820	△11,413
有形固定資産除却損	144	1,925
無形固定資産除却損	—	17,839
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,283,839	5,200,321
棚卸資産の増減額 (△は増加)	159,122	1,030,019
仕入債務の増減額 (△は減少)	736,281	△1,824,595
未収入金の増減額 (△は増加)	△45,468	126,034
前渡金の増減額 (△は増加)	△119,910	131,651
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△513,000	215,167
その他	67,117	276,751
小計	2,558,453	9,396,230
利息及び配当金の受取額	145,908	171,400
利息の支払額	△8,007	△4,174
法人税等の支払額	△1,086,406	△1,164,821
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,609,946	8,398,635
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△265,322	△668,484
有形固定資産の売却による収入	4,820	18,069
無形固定資産の取得による支出	△57,424	△19,226
投資有価証券の売却による収入	—	15,860
その他	△157,549	△28,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△475,476	△681,921
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△27,205	—
配当金の支払額	△864,841	△942,134
自己株式の取得による支出	△50	△121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△892,097	△942,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	330,479	99,657
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	572,852	6,874,114
現金及び現金同等物の期首残高	7,332,997	7,905,850
現金及び現金同等物の期末残高	7,905,850	14,779,964

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、制御機器、産業機器、計測機器等の販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,700.65円	2,970.72円
1株当たり当期純利益金額	191.34円	223.14円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,435,717	2,844,284
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,435,717	2,844,284
期中平均株式数(株)	12,730,116	12,746,663

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。